

単位数	2単位	副教材等	数研出版 基本と演習テーマ 数学B
学年・学級	普通科2学年F G H組		
教科書	新編 数学B 数研出版		

1 学習の到達目標

数列と統計的な推測の考え方について理解し、その基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、これらを利用して事象を数学的に考察し、数学と社会生活を結び付ける能力を伸ばし、かつそれを積極的に活用できるようにする。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容・学習活動	評価方法
第1学期	4	1章 数列	1節 等差数列と等比数列	数列の意味や一般項について理解し、基本となる等差・等比数列の一般項や和の求め方を身につける。また、それらを身近な問題の解決にも利用できるようにする。	行動観察 小テスト ノート分析 定期考査
	5				
	6	2節 いろいろな数列	Σ 記号や階差数列を求めて、いろいろな数列の和や一般項を求められるようにする。	行動観察 小テスト ノート分析 定期考査	
7	期末考査				
第2学期	9	3節 漸化式と数学的帰納法	漸化式による数列の定義や、自然数に関する命題を数学的帰納法で証明する方法等を身につける。	行動観察 小テスト ノート分析 定期考査	
	10				中間考査
	11	2章 統計的な推測	1節 確率分布	統計の考え方の基礎となる「確率分布」について学ぶ。この概念をもとにして、いろいろなデータを整理して、分析するための理論の基本的な能力を身につける。	行動観察 小テスト ノート分析 定期考査
	12				

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
第3学期	1	3章 数学と社会生活	2節 統計的な推測	正規分布を利用してデータを分析することを目的とする。また、一部のデータから全体を推測する推定や仮説検定という手法も活用できるようにする。	行動観察 小テスト ノート分析 定期考査	
	2					既習事項を日常生活や社会問題を解決するために活用する方法について、具体例を参考に学ぶ。現実問題でも数学が使われていることを実感する。
	3					

3 評価の観点

知識・技能	「数列」や「統計的な推測」における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などをきちんと理解し、基本的な知識を身につけることができたか。また、それらを活用・応用することができたか。
思考・判断・表現	「数列」や「統計的な推測」における事象を数学的に考察して表現・処理することができるか。また、新しい概念を用いて論理的に考え、よりの確に問題を解決することができるか。思考の過程を振り返って、多面的・発展的に考えることができるか。
主体的に取り組む態度	数学的な活動を通して、「数列」や「統計的な推測」における考え方に興味を持つとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、日頃からそれらを活用しようと心がけているか。

4 評価の方法

各定期考査や小テストなどの結果、授業プリント・演習ノート・課題などの提出状況やその内容、さらに授業中の学習活動への参加の様子や態度などを総合的に判断し、評価します。 第3学期の評価は、1年間を通した年間の総合評価となり、この評定が1となった場合、単位の習得は認められない。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

「数列」や「統計的な推測」という概念は、慣れるのに少し時間がかかるかもしれませんが、身近な事象を新しい視点から数学的に考察し、処理することの素晴らしさを、受講する皆さんには是非実感してもらいたいと思っています。 疑問点は授業中に質問して、新しい概念を積極的に利用してみましょう。慣れると大変有効で、使い道のある興味深い分野ですから、今まで以上に積極的に取り組んでほしいです。また、プリントをきちんと書くのはもちろんのこと、演習問題にも積極的に取り組んで、知識を早く自分のものにしてください。
--